

『PCA hyper 給与シリーズ』 リビジョンアップに伴う機能変更について

KDH221101

本紙では、『PCA 給与シリーズ』のバージョン 1.0、リビジョン 6.10 のプログラムでの仕様変更点をまとめております。操作方法などの詳細につきましては、ヘルプをご覧ください。

※ご利用のシステムにより、一部搭載されていない機能があります。

※旧製品からの変更点ではありませんのでご注意ください。

◇税制改正対応

- ・住宅借入金等特別控除 取得区分に特例特別特例取得を追加しました。
- ・令和 5 年扶養控除等異動申告書のレイアウト変更に対応しました。

◇「社員」－「資格取得・喪失」－「資格取得届」「資格喪失届」、 「管理帳票」－「労働保険」－「基礎賃金集計表資料」、 「電子申告・申請」－「電子申請(e-Gov)」「電子申請の照会(e-Gov)」

e-Gov の API アップグレードに対応しました。

◇「前準備」－「金融機関の登録」

給与と賞与で異なる委託番号を登録することができるようになりました。

◇「前準備」－「社会保険の登録」

厚生年金 事業所整理記号を追加しました。

◇「社員」－「通知書」－「労働条件通知書」

新しいモデル様式に対応しました。

◇「社員」－「通知書」－「給与改定通知書」、「社会保険」－「標準報酬決定通知書」、 「年末調整」－「年末調整通知書」

社員ごとに PDF ファイルを分けて出力できるようになりました。

◇「社会保険」－「標準報酬決定通知書」

介護保険、厚生年金基金の列を表示するかどうか選択できるようになりました。

◇「年末調整」－「年末調整データの受入」

- ・国民年金保険料等控除証明書の電子化に対応しました。
- ・翌年の扶養家族を削除するかどうか選択できるようになりました。

◇「年末調整」－「給与支払報告書/源泉徴収票」

給与支払報告書 用紙 1 枚提出に変更しました。

◇データ領域の更新について

以下のテーブルを追加、および、データ構造を拡張したため、データ領域のバージョンを「7.24」に更新しました。

- ・社員扶養
- ・扶養親族（翌年）
- ・社員年調マスター
- ・労働条件通知書
- ・社会保険情報
- ・会社口座

◇APIの変更について

社員マスター（家族情報）に以下の項目を追加しました。

- ・退職手当の有無
- ・所得の見積額（退職所得除く）
- ・障害者区分（住民税用）
- ・留学の有無
- ・送金（予定）額区分

社員マスター（家族情報）の項目の備考列記載の変更を行いました。

- ・住所（住所又は居所）
- ・所得の見積額
- ・非居住者である親族
- ・異動月日及び事由

社員マスター（年末調整マスター）、給与支払報告書の項目変更を行いました。

- ・住宅借入金等 1 回目 特定取得、住宅借入金等 2 回目 特定取得、住宅借入金等 3 回目 特定取得
「2：特別特定取得」を「2：特別特定取得・特例取得・特別特例取得」に変更し、「3：特例特別特例取得」を追加

社会保険マスターに以下の項目を追加しました。

- ・厚生年金保険 事業所整理記号 1
- ・厚生年金保険 電子用事業所整理記号 1
- ・厚生年金保険 電子用事業所整理記号 2

社会保険マスターの項目名変更を行いました。

- ・厚生年金保険 事業所整理記号 → 厚生年金保険 事業所整理記号 2

◇汎用データの変更について

以下のデータレイアウトを変更しました。

- ・外部マスター
 - 座情報（20401 番）
 - 社会保険情報（20107 番）
 - 年末調整マスター情報 2（20804 番）
 - 家族（20616 番）
- ・汎用データ
 - 年末調整データ
 - 社員マスター（家族）